

令和2年度が始まりました

昨年度末には、新型コロナウイルス感染症の流行により長い間学校が休みになり、しっかりとたまとめが不十分なまま、令和2年度のスタートを迎えることになりました。しかし、流行の勢いは収まるどころか次第に感染者が増加し、守谷市でも外出自粛を要請される事態になって参りました。そのため、始業式の日と8日は登校して友達と再会し、新しく赴任した先生や担任の先生と出会うことになりましたが、再び臨時休業が実施されることになりました。

前回の臨時休業中は、家の中で過ごす時間が多かったため、学校や友達のよさや健康でいられることの素晴らしさを感じていたのではないのでしょうか。そういった子供たちが学校再開に期待していたことも伝え聞いており、本当に残念でなりません。

しかし、まず第一に優先されることは、「子供たちの安全確保」です。感染症拡大防止が叫ばれ、3つの「密」を学校という場所で確保することが難しい状況の中、臨時休業により子供たちが家庭で過ごす判断をせざるを得ない大変厳しい状況を迎えています。そのような状況ですが、休業中の子供たちの学習の助けになる課題を各学年で設定しています。休業中も生活リズムが安定するように、不安の軽減を少しでも図ることができるように、心身ともに健康でいられるようにする一助となればと考えています。まずは、健康でいることが感染症予防の第一です。御家庭での御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

一方、九年前の東日本大震災、四年前の熊本大地震、五年前の常総市の水害など、私たちは大きな困難に対して諦めずに乗り越え、また、乗り越えようと努力してきました。今回の感染症流行も、みんなの力を合わせて乗り越えていきたいです。生きていく中で感じる困難さに対して、周りの人と助け合う、協力し合うことで、諦めずに前に進んでいけるはずで、令和2年度が、皆さんにとって素晴らしい1年となり、誰もが多くの場面で「主役」になれるよう、先生方全員で応援していきます。



職員の転出入がありました



メルマガでお知らせしたとおり、8人の先生が皆さんとお別れすることになりました。本来ですと、先生方一人一人から皆さんへのお別れをしていただく離任式を行うところでしたが、新型コロナウイルス感染症の流行の影響で中止となりました。お別れする先生方から「皆さんのことをいつも応援しています。もっともっと成長できるように、御所ヶ丘小の先生方と一緒に頑張ってください」とのメッセージをいただきました。

また、お別れした先生に代わって10名の新しい先生がいらっしゃいました。仕事の内容によって学校に来る日は異なりますが、どの先生も御所ヶ丘小に赴任できたことを喜び、皆さんと一緒に勉強したり生活したりできることを楽しみにしています。学校再開の後、安心して楽しい学校生活をみんなで作っていきましょう。